

- 1 日 時；平成26年6月6日 2限
- 2 単元名；「声に出して読もう」 小学3年(男子2人)
「声に出して読もう」 小学4年(女子2人)
- 3 本時の評価規準
 - ・【関心】五七調のリズムを楽しみ、音読しようとしている。(3、4年)
 - ・【言語】切れを感じて音読している。(3年) 情景を想像して音読している。(4年)
- 4 UDの視点
 - ・シンプル (S)・・・言葉のまとまりを考えて俳句や短歌を音読する。
 - ・ビジュアル (V)・・・センテンスカードを提示する。
 - ・シェア (H)・・・ペアで音読したり楽器を使ったりして五七調のリズムに気をつけて、二人で協力しながら音読する。
- 5 本時の目標
 - ・(3年) 短歌と俳句の違いを知り、日本語特有のリズムを感じて音読することができる。
 - ・(4年) 短歌や俳句を音読したり情景を想像したりして短歌や俳句への興味を広げることができる。
- 6 本時の展開
(準備物) 俳句、短歌を書いたセンテンスカード

第3学年		わたり	第4学年	
留意点 ☆個への配慮 ◇評価 ★UDの視点	児童の学習活動		留意点 ☆個への配慮 ◇評価 ★UDの視点	児童の学習活動
<ul style="list-style-type: none"> ・3、4年合同で確認させる。 ・3、4年合同で分類させる。 ★短歌の形式・区切れ、俳句の形式・季語・切れ字についてまとめたカードを提示する。(V・S) ★センテンスカードの間違いさがしをして、形式、季語、切れ字等に気づかせる。(V・S) ★季語や切れ目に印を入れ、まとまりを見つけさせる。(B・S) ・CDを聞いて確認させる。 ★二人で切れ目を考えながら音読させる。(H) ◇五七調の調子を楽しみ、音読しようとしている。 ★センテンスカードでどちらがあてはまるか選ばせる。(V) ・なぜ、好きか理由も考えさせる。 ★暗唱した短歌や俳句を4年生に発表させる。(H・S) ・気をつけたことも言わせる。 ◇切れを感じて音読している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・課題を確認する。(9：45) ・短歌と俳句に分類する。 ・短歌と俳句の違いを知る。 ・変なところさがしをする。(9：50) ・俳句の季語や切れ目に印を入れ、言葉のまとまりを見つける。(10：00) ・リズムを感じながら音読する。(10：10) ・聞こえた音、見えたもの、作者の人柄について考える。(10：15) ・好きなものを選ぶ。(10：25) ・暗唱して発表する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・課題を確認する。(9：45) ・短歌と俳句に分類する。 ・短歌と俳句の違いを知る。 ・変なところさがしをする。(9：50) ・季語や切れ目をさがして、言葉のまとまりを見つける。(10：00) ・リズムを感じながら音読する。(10：10) ・風景や作者の心情について考える。(10：15) ・好きなものを選ぶ。(10：25) ・暗唱して発表する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・3、4年合同で確認させる。 ・3、4年合同で分類させる。 ★短歌の形式・区切れ、俳句の形式・季語・切れ字についてまとめたカードを提示する。(V・S) ★センテンスカードの間違いさがしをして、形式、季語、切れ字等に気づかせる。(V・S) ★俳句の季語や切れ目に印を入れ、まとまりを見つけさせる。(V・S) ・CDを聞いて確認させる。 ★二人で切れ目を考えながら音読させる。(H) ◇五七調の調子を楽しみ、音読しようとしている。 ★センテンスカードでどちらがあてはまるか選ばせる。(V) ・なぜ、好きか理由も考えさせる。 ★暗唱した短歌や俳句を3年生に発表させる。(H・S) ・好きな理由も言わせる。 ◇情景を想像しながら音読している。 	

学習の進め方 (6月6日 国語)

9 : 4 5

・先生のせつめいを聞く。

9 : 5 0

・変なところさがしをする。

係は、変なところをマジックで書き直す。わからないときは、本を見てもよい。

1 0 : 0 0

・俳句の季語や切れ目にしるしを入れ、言葉のまとまりを見つける。

五と七でくぎりましょう (自分の教科書に線をひく)

季語に青いシールをはりましょう (そうだん)

俳句の切れ字に黄色いシールをはりましょう。(そうだん)

1 0 : 1 0

・リズムを感じながら音読する。

一句ずつこうたい、五と七でこうたい、切れ字でこうたい、二人で読むなどくふうする。

係が読み方を言う。なかよく練習する。

1 0 : 1 5

・聞こえた音、見えたもの、作者はどんな人かえらぶ。(3年)

・風景や作者の気持ちを選ぶ。(4年)

どちらがいいですか。と係がいい、せーので1か2指を出し、決まったら係が赤シールをはる

1 0 : 2 5

・好きなものを一つ選んで暗唱する。発表する。

(好きな理由も発表する。)

時間があれば、かんそうを言う。

【4年生の授業風景】



